

平成28年度 鳥取大学地域学部入学試験問題

(後期日程)

# 小論文

(地域学部 地域文化学科)

(注意)

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題は3ページ、解答用紙は3枚、下書用紙は3枚である。  
指示があってから確認すること。
3. 解答は解答用紙(縦書き)に記入すること。
4. 下書、メモ等を試みる場合は、下書用紙を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが、問題冊子及び下書用紙は必ず持ち帰ること。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。



この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

〔出典〕濱田琢司『民芸運動と地域文化―民陶産地の文化地理学』（思文閣出版、二〇〇六年）。なお、表記を一部変更した箇所がある。

注1 バルトーク——ハンガリーの音楽家（1881・1945）。

注2 アーリ——イギリスの社会学者（1946・）。

注3 樺細工——山桜の樹皮で作られる、伝統的な木工工芸品。

問1 本文の内容を、二〇〇字程度で要約せよ。

問2 著者が述べる「対象の価値の転換」と考えられる事例を、民芸以外に挙げよ（過去の事例でも、現代の事例でも構わない）。また、そのような新たな文化の価値付けについて、あなたの意見も述べよ。文字数は八〇〇字以上、一〇〇〇字以内とする。